

1. 業務の概要

1-1. 業務の目的

東大雪地域（本業務では、大雪山国立公園の上士幌町内をいう。以下同じ。）は、大雪山国立公園の東側に位置し、石狩岳等の山々、糠平湖、溪谷や森林等が広がる地域である。

本地域内にある糠平地区（ぬかびら源泉郷）は古くから温泉地として知られ、かけ流しの温泉を誇る宿泊施設や野営場、ひがし大雪博物館を有するとともに、近傍の十勝三股までを終点とした鉄道跡の歴史的景観も持ち、大雪山国立公園の東の玄関口にあたる。

本業務の目的は、大雪山国立公園東大雪地域の糠平・十勝三股地区において、優れた自然の中の自然学習や野生動物の観察など自然体験の機会を提供する拠点としての整備を図るため必要となる自然資源、社会的条件等の調査を行うとともに、その自然環境の特質を踏まえた自然学習、自然体験の実現を目指した糠平・十勝三股地区の連携した整備計画及び地区内での活動内容等の基本的な計画の策定を行うものである。

1-2. 業務の概要

- 業務名称：平成 22 年度大雪山国立公園東大雪地域整備基本計画策定業務
- 業務箇所：大雪山国立公園東大雪地域（上士幌町内）（図 1-2-1）
- 業務期間：平成 22 年 8 月 11 日～平成 23 年 3 月 23 日
- 発注者：環境省北海道地方環境事務所
- 受注者：株式会社地域環境計画



図 1-1 業務対象範囲

1-3. 業務内容

1-3-1. 業務計画の作成

第1回打合せに先立ち業務全般を見通し、業務の要点を確認して、業務計画書を作成した。

1-3-2. 与条件の確認・整理

上記対象地域について、公園計画等の上位計画、上士幌町エコミュージアム構想等の地域振興計画、地球温暖化防止対策等の条件整理を行った。

1-3-3. 計画調査

対象地域の公園利用状況（利用者数、利用動線、自然観察ツアー行事の実施状況等）及び施設の利用施設概況について、既存文献、ヒアリング及び現地調査等により把握し、その結果について概況図を作成の上、とりまとめた。

対象地域のうち十勝三股集団施設地区及び糠平集団施設地区においては、自然条件（基本計画方針を設定する上で必要な動植物等の生息・生育状況等）、人文条件（人文資源等）、社会条件（土地所有状況、権利制限関係、既存施設（電気、水道等を含む））について調査を行い、必要に応じて各種区分図としてとりまとめた。

1-3-4. 基本計画方針の設定

上位計画と計画調査において整理された与条件を相互に確認し、以下の事項について基本計画方針を定めた。

- ①保全方針（保全すべき対象の抽出、保全方針の設定等）
- ②整備方針（施設の目的及びテーマ、担うべき機能、整備に当たっての配慮事項等）
- ③導入すべき活動及び施設の基本的な考え方
- ④管理運営の基本的な考え方

1-3-5. 基本計画図の作成

基本計画方針に基づき設定されたゾーニング、利用動線、施設の種類・配置・規模・構造・空間構成について、基本計画のまとめとして十勝三股地区及び糠平地区それぞれに基本計画図を作成した。

ゾーニング計画に当たっては、「対象地域」「ぬかびら源泉郷地区」「十勝三股地域」ごとにゾーンや施設の名称、規模、形態等を明確に示し、各地域・施設の関連が明示されるようにするとともに、必要に応じて整備関係図、計画区域周辺の施設や自然環境要素を含めた図面等を作成した。

1-3-6. 動線計画の検討

動線計画として、各ゾーン及び各種の施設の機能を効果的に発揮するため、ゾーニング計画と併せて、利用動線の性格、配置、規模を設定するとともに、安全性、快適性を考慮し、地区の機能が最も効果的に発揮されるような利用動線の設定を検討し、図面を作成した。また、必要に応じ車椅子等の利用が可能なバリアフリーの範囲を明確にした図面についても作成した。

1-3-7. 施設計画の検討

基本計画方針で示された目的、役割、機能等を施設として具体化する検討を行い、施設計画を検討した。検討に当たっては、基本計画方針での検討に対応し、施設の目的、機能を有効に果たすことができるように施設を選定し、敷地条件、各施設のバランス、自然環境、景観等を考慮して、施設規模、位置、形態を設定した。

施設の目的、性格及び環境・安全面での配慮に関する基本的な考え方の検討を行った。

施設計画に当たっては、ハードとソフトが一体となった機能を持たせることに配慮し、必要に応じて整備関係図を作成した。

1-3-8. 概算工事費及び整備年次計画

整備対象及び整備主体、整備に必要な土地の手当て、工事量、工事費等を勘案して工事期間を設定し、整備年次計画を定めた。

1-3-9. 管理運営計画の策定

整備後の施設の維持管理計画について、下記のとおり取りまとめる。

① 基本的内容

管理経営主体、利用期間、清掃管理方法、施設維持方法等

② 管理運営体制

管理運営組織の概要、職員数、職員配置、管理運営の協力体制（関係団体、運営協議会、ボランティア等）等

③ 活動プログラム

活動プログラムの内容、実施体制、実施時期、資料作成計画等

1-3-10. 関係機関等との調整補助

整備基本計画についての意見調整を図るため、関係機関及び地元住民等によるワークショップ及び地元説明会を開催した。

実施内容

北海道地方環境事務所及び上士幌町の共催で、関係団体・地域住民等によるワークショップを3回、地元説明会を1回開催

ワークショップ及び地元説明会の開催にあたり、開催準備、資料作成、議事録概要のとりまとめ等

表 1-1 ワークショップ及び地元説明会の開催日時・場所

ワークショップ・地元説明会	開催日時	開催場所
第1回ワークショップ	平成22年10月28日(木) 13:00~15:00	糠平温泉文化ホール
第2回ワークショップ	平成22年11月30日(火) 13:00~15:00	糠平温泉文化ホール
第3回ワークショップ	平成22年12月21日(火) 13:00~15:00	糠平温泉文化ホール
地元説明会	平成23年3月4日(金) 13:30~15:00	糠平温泉文化ホール

1-3-11. 報告書の作成

上記についてとりまとめ、報告書を作成した。